

立命塾 27 号

立命館大学体育会ボート部 OB・OG 様保護者様宛情報通信担当：岡田花音・船木めい
合宿所：〒520-2142 滋賀県大津市玉野浦 6-17

真冬の寒さが続いております今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。オフ期に入り、シーズンインに向けて日々トレーニングに励んでおります。「総力戦」というスローガンのもと、高みを目指して部員一同精進してまいります。今後とも温かいご支援・ご声援の程よろしく
女子主将 日隈さつき

【シーズン活動】

〈2019 アジア選手権〉 10月23日～27日 韓国/忠州

女子舵手無しペア 2位！！

S：鈴木怜奈（1） B：高野晃帆（4）



10月末に韓国で行われたアジア選手権でW2-のストロークで出場しました1回生の鈴木です。FinalA(決勝)では、強い国が集まる中、スタートから上手く飛び出し序盤トップに立つものの、中盤中国にさされ2位でゴールしました。

結果は2位でしたが、嬉しさよりも悔しさが残りました。この悔しさを忘れずこの冬のトレーニングを積んでいきたいと思っております。そしてシーズン中は爆発的な力でタイトルを取りに行きます。今後ともご支援ご声援よろしく申し上げます。

【オフシーズン】

〈納会〉

立命館大学体育会ボート部のOB・OG方々、関係者の方々をお招きして納会を開催しました。参加していただいた皆様、お忙しいところ時間を設けてくださりありがとうございました。全日本選手権で二連勝を果たした女子舵手フォア（高野晃帆/スポ4・伊関法子/経済4・木戸ひかり/スポ4・可児海晴/スポ3・鈴木侖奈/経済1）に向けてOB会より記念品が贈呈されました。



OB・OGの皆さんから参考になるお話をいろいろと伺うことができ、部員一同楽しい時間を過ごさせて顶きました。またお会いしてお話できることを楽しみにしております。ありがとうございました。

〈初詣〉 建部大社

今年も建部大社にて、初詣をさせていただきました。部長やコーチからのお話を聞き、気持ちを切り替えることができました。来年に引き続き、チーム一丸となって頑張ってまいります。



一回生



二回生



三回生

<2019 Head Of The SETA> 11月16日 滋賀県立琵琶湖漕艇場

男子舵手付きフォア・・・3位

S:竹花友樹(2) 3:神前明秀(2) 2:服部悠真(2) B:近藤拓真(2) C:松井智也(3)

男子シングルスカル

S:武長省吾(3)・・・10位

S:尾上龍哉(2)・・・20位

S:牛山啓(2)・・・20位

S:村上大将(1)・・・23位

S:鶴巻大雅(3)・・・25位

S:古江資輝(2)・・・34位

女子シングルスカル

S:鈴木怜奈(1)・・・2位

S:福原萌意(2)・・・3位

S:西彩里佐(1)・・・4位

S:池田有里(1)・・・11位

S:菊地菜緒(2)・・・15位

S:日隈さつき(3)・・・16位

引退された4回生の方々

男子主将/経済学部 宮本雄喜



経済学部経済学科4回生元男子主将の宮本雄喜です。引退までの期間を振り返ると本当に精神的・肉体的に鍛えられたと思います。特に最初から最後まで諦めなければ大きな結果をえられるという学びを得ました。後輩に伝えたいことはこの4年間で自分自身を作る・心を鍛えることに専念し引き続き心からボートを愛する精神で練習に励んでいきたいです。

女子主将/経済学部 伊関法子



経済学部4回生伊関法子です。立命館大学ボート部を引退し、改めて振り返ると、私の4年間は【感謝】で溢れていました。女子主将としてチームの顔となり、日本一を達成できたのは、多くの人の支えがあったからです。関わってくださった全ての人へ感謝の気持ちを忘れず、今後もフィールドは変わっても目標を持ち、彩りある人生にしたいです。本当に4年間ありがとうございました。これからもOGとして支えられるよう頑張りますので、立命館大学ボート部をよろしくお願いたします。

副将/スポーツ健康科学部 高野晃帆



スポーツ健康科学部4回生の高野晃帆です。1回生の時インカレで悔しい思いもしましたが、2回生からは先輩や同期と、4回生では後輩と一緒に日本一になることができました。勝ち続ける事の大変さや負けてはいけないというプレッシャーをたくさん感じましたが、クルーみんなで現状に向き合い切磋琢磨し、日本一にこだわり続ける姿勢がこれまでの結果を作ってきたと思っています。立命館で学んだこのプロセスを今後も活かしたいと思ったり、後輩にはこのプロセスを大事にして立命館の選手・マネージャー・スタッフであるというプライドを持って残りの大学競技生活に励んでもらいたいです。4年間たくさんの御支援、御声援ありがとうございました。

会計/スポーツ健康科学部 木戸ひかり



スポーツ健康科学部4回生の木戸ひかりです。昨年はたくさんのご支援、ご声援をありがとうございました。4年間を通して私から後輩の皆へ伝えたいことがあります。それは、「自分自身を信じる」ということです。練習しても勝てない日々が続くことはあります。そこで自分はダメだと思わないで下さい。自分なら絶対にできると信じて練習して欲しいです。練習から自分自身を信じている選手は、レースだけでなく様々な苦しい場面でもあと一歩踏ん張ることができます。自分自身を大切に、後悔のない生活を過ごしてください。これからも近くで応援しています。

経済学部 岩村俊輝



経済学部4回生の岩村俊輝です。私がボート部で学んだことは場合によって全体と個人、どちらを優先するべきか判断する力です。また、個人では成し遂げられることはたかが知れていても、チームでなら大きなことを成し遂げられるということも肌で感じました。後輩には常に全体の中での自分というものを俯瞰的に見ることができる多角的な目線を持ってほしいです。



4回生の皆さんの今後のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

<編集後記>

最後まで読んでいただきありがとうございます。この立命塾第27号が、一回生のうちに私たちが書かせていただく最後の号となりました。まずこの記事を書くことができるのは選手たちの努力・活躍のおかげです。また、保護者の皆様、OB・OGの皆様、関係者の方々のサポートのおかげであることも忘れてはなりません。シーズンが近づいてきて、ますます我がボート部は活気にあふれております！これからも立命館大学体育会ボート部の応援をよろしく願いいたします。

一回生マネージャー 岡田・船木

日本一を目指します。

今後ともボート部活動への

ご支援・ご声援の程

よろしくお願い申し上げます。

ボート部活動資金

銀行振込口座

滋賀銀行本店営業部 普通口座 737232

「立命館大学ボート部 OB会」宛

